♥形のまちのハートフルな広報紙

広報 PublicRelations MIMATA town

みまた

令和元年5月1日発行

2019 Vol.585

特集「家族と地域」

5 「ぼくのことを知ってください」…2

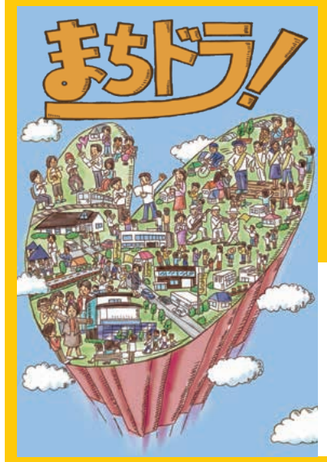
写真冊子「アトリエロード」写真展…6「スポーツ大会参加等激励金」を交付しました…7
まちの話題…10　消防団辞令交付式…11

花と緑と水のまち 宮崎県 三股町

MIMATA PublicRelations 5 Vol.585 広報みまた 令和元年5月1日号

■発行・編集：三股町 総務課
TEL：0986(52)1113 FAX：0986(52)4944
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1-1

VEGETABLE OIL INK



今年で8回目！5月24・25・26日、三股のまちで、いろんな演劇が楽しめます。

みまた演劇フェスティバル「まちドラ！」2019

―まちなかでドラマに出会える3日間！―

チケット料金
- ●**プレドラ！**…一般1,500円(当日2,000円)、高校生以下800円(当日1,000円)
- ●**ヨムドラ！**〔1作品〕…300円、〔6作品セット〕…1,500円 ※ヨムドラは中学生以下無料
- ●**ミルドラ！**〔当日同料金〕…一般1,500円、大学生以下1,000円、中学生以下500円
- ●**まちドラ！セット**(ヨムドラ！6作品＋ミルドラ！)…2,500円

★まちドラ！2019の情報とチケット取扱いは、三股町立文化会館まで！ TEL 0986－51－3462

プレドラ！ ☆まちドラ！1週間前の演劇公演 どらまさるく企画〔宮崎〕『RETURN』

5月18･19日［土・日］ 場所／M★うぃんぐ（JR三股駅内多目的ホール）

高校時代に使っていた田舎の無人駅。『役者になる』と東京へ旅立った弱小演劇部の祥子先輩が、美由紀と輝美の前に35年ぶりに帰ってくる。

■作／渡邉眞美　■演出／黒木朋子　■出演／まなべゆみ、成合朱美、金丸智子、景山益美
■日時／5月18日［土］午後7時開演・19日［日］午前11時開演・午後3時開演

ヨムドラ！ 読むドラマを観て聴いて、楽しむ

5月25･26日［土・日］ 場所／まちの特設3劇場

まちなかの3つの特設小劇場で、町民参加の3チームと県外から3つの劇団が、短編6作品を上演いたします！町民チームを演出するのは、九州各地で活躍する3人の実力派演出家たち！まちをお散歩気分で、ぶらぶら歩いて、演劇を楽しむ「ヨムドラ！」です。

■上演3劇団／PUYEY［福岡］、不思議少年［熊本］、カミハマ演劇研究所［三重］
■町民3チームの演出家／穴迫信一（ブルーエゴナク［北九州］）、荒木宏志（劇団ヒロシ軍［長崎］）、泊篤志（飛ぶ劇場［北九州］）

ミルドラ！ ホールで演劇［ドラマ］を観る 第七劇場〔三重〕『赤ずきん』

5月25･26日［土・日］ 場所／三股町立文化会館・ホール

ヨーロッパの民話が元になったグリム兄弟の童話「赤ずきん」が、三重県の劇団・第七劇場の手で、家族と人間の物語に生まれ変わる。

■構成・演出／鳴海康平　■出演／小菅紘史、三浦真樹、木母千尋、佐々木舞
■日時／5月25日［土］午後7時開演・26日［日］午後4時開演
第七劇場［三重］―1999年、演出家・鳴海康平を中心に設立された三重県津市美里町拠点のカンパニー。国内外のフェスティバルなどに招待され、これまでに国内20都市、海外4ヶ国8都市（フランス・ドイツ・韓国・台湾）で作品を上演。

カクドラ！ ドラマを書いてみよう 体験型講座「90分でせりふ書いてみる？」

5月24日［金］ 場所／三股町立文化会館・会議室

演劇の台本を書く90分の講座です。「日常の会話をつないでせりふにする」ことで、自分だけの短い台本『ドラマ』を書き上げます。まちドラ！期間中に、どこかで「俳優たち演じてくれる」という特典付！

■日時／5月24日［金］午後7時30分～（参加無料、事前に申し込みが必要です。）

みまた座 16期生☆大募集

演劇ワークショップ

三股の子どもたちのための演劇講座『みまた座』です。
初めての方も気軽に参加できます！！
遊び心いっぱいに、自由に演劇を楽しんでみませんか？

■期間・時間＝6月開講～令和2年3月
原則として、毎週木曜午後5時～6時30分
★初回：6月13日［木］17：00～
★8月18日［日］試演会（お試し公演）
★3月29日［日］に本公演を上演予定
■対象・定員＝おおむね小学3年生～高校2年生・20人程度
■参加費＝月額1,000円（保険料・諸経費）
■申込方法＝参加申込書に必要事項をご記入の上、三股町立文化会館へお申し込みください。
※申込書は、文化会館窓口と役場受付、または文化会館WEBサイトで入手できます。
■申込締切＝5月31日［木］

三股町立文化会館 自主文化事業

●お問い合わせ・電話予約・WEB予約・チケット販売［月曜を除く午前9時～午後5時］
三股町立文化会館（Tel.0986-51-3462　https://bunka.town.mimata.lg.jp）
●各公演とも前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります。

特集
「家族と地域」

「ぼくのことを知ってください。」

家族とともに「じぶんらしく生きる」をテーマに、軟骨無形成症という難病を抱える堀田怜央くんの作文や、彼を支えるご家族へのインタビューを通して、家族や地域とのつながりを考える特集です。

自宅での撮影に笑顔で応えてくれた怜央くん

この春、三股中学校に入学し、毎日元気に通っている堀田怜央くん。彼は、生まれながらに軟骨無形成症という難病を患いながらも、持ち前の明るさと家族や周囲の助けのおかげで、これまで、さまざまな困難や周囲からの無理解でさえ、乗り越えてきました。

彼が三股小5年生の時に書いた作文があります。本人は、この病とどのように向き合い、そして、家族はどのような思いで、彼を支え見守ってきたのでしょうか。「ぼくのことを知ってほしい」。そう問いかける怜央君の言葉に対し、私たちにできることはないか一緒に考えていきたいと思います。

リハビリを頑張っていた小学6年生の怜央くん

三股中学校1年生
堀田怜央くん(12歳)

先天性の難病である軟骨無形成症を患いながらも、明るく人懐っこい性格で、みんなの人気者です。昨年は、激痛を伴う両すねを伸ばすためにけん引する治療に耐え抜きました。

軟骨無形成症とは？

軟骨無形成症とは、成長軟骨といわれる部分の異常により、低身長や四肢の短さ、指の短さが引き起こされる病気です。全身的な骨に異常を認める骨系統疾患の中で、代表的な疾患です。（指定難病276）

2万人に1人くらいの割合で生まれるとされ、推定では、6000人程度の患者さんがいるとされています。

（難病情報センターHPより抜粋）

お母さんが手づくりの絵本に描いた怜央くん

怜央くんが小学校5年生の時に書いた作文

ぼくは、軟骨無形成症というなん病で生まれました。約2万人に一人くらいの割合で生まれるそうです。身長が低く、手足が短いのが特徴です。

お母さんのおなかにいる時から、骨の成長が悪く、骨の病気があると言われていて、お父さんやお母さんは、とても心配したそうです。でも、小さかっただけで、とても元気に泣いて生まれてきたので、うれしかったそうです。

ぼくは、みんなより小さく生まれて、人にじろじろ見られたり、バカにされたり、いやな思いをたくさんしました。

幼稚園のころは、みんなも小さいので、ぼくもみんなも何も気にせず、すぐに仲良くなれて遊んでいました。

だけど小学校に入学した時は、人数も多く、みんなよりだいぶ小さなぼくと話してくれる人は少なく、コソコソ話をしたり、からかったりする人もいて、とてもいやでした。

そんな時、同じ幼保園だった友達が、「怜央君は、足の病気で小さいけど、同じ年だから、みんなで一緒に仲良くしよう。」と、言ってくれました。

ぼくは、その言葉がすごくうれしかったです。だからぼくは、その言葉が今でも忘れられません。これからも一生忘れずに大切にしていきます。

それから、学校でからかわれる事は、少なくなりました。そして、新しい友達が増えて、ぼくは、学校がとても楽しくなりました。

今では、その友達たちが、下級生がぼくの事をバカにしている時、

「怜央君は、病気で背が小さいから、バカにしたらダメだよ。5年生なんだよ。」と、注意してくれています。

他にも、ぼくのできない事をいろいろと手伝ってくれます。高くて手が届かない時は、友達がとってくれます。ぼくの体のことを気づかってくれます。だから、学校生活で困っていることは、あまりありません。

そして、ぼくには同じ病気の友達が近くにいます。年も同じで、学校で困ったことや言われたりしたことを相談し合ったり、なやみを話し合ったりできます。だから、とても心強いです。これからも、おたがいはげまし合いながら、いろんなことを乗り越えていけたらいいなあと思います。

ぼくは今、少しでも身長をのばすために、毎日、成長ホルモンの注しゃをしています。その注しゃは、3才から始めました。始める前、どうして注射をしなくてはいけないのかをぼくに教えるために、お母さんは紙しばいを作ってくれました。それを毎日読んでくれました。それでも、ぼくは注しゃをする時は、「いやだぁ、こわいよー。ママこわいよー。」と、泣きさけんでいたそうです。だから、お母さんも心をいためながら、注射をしていたそうです。それが、自分で注しゃの準備ができるようになり、今では、自分で太ももに注射ができるようになりました。

それでも、まだまだ小さいのでもう少し身長をのばすためには、手術をしなければいけません。だから、ぼくは来年2月に手術をすることが決まりました。手術後は9カ月くらい入院になるので、学校も転校することになります。手術はいたいし、家族や友達とはなれて生活するので、つらかったり、さみしかったりすることでしょう。しかし、自分で決めたことだし、みんながぼくを応えんしてくれているので、頑張ります。そして、6年生の秋ごろには、みんなが待っている三股小の教室にもどってきます。その日を楽しみに、手術を乗り越えます。

ぼくが、この病気に生まれてきたのは、神様が「この子ならできる」と思われて、与えられたのではないかなあと思っています。だから、ぼくは、この病気の人たちの代表として「こんな病気もあるんだ。」ということをみなさんに知ってもらえるような人になりたいと思います。

ぼくは、もしも生まれ変わったとしても、今の自分でいいし、この家族の一員でいたいと思います。

これから、楽しいことつらいことなど、たくさんあると思います。病気と向き合いながら、自分の体を大切に生きていきます。ぼくを支えてくれている家族や友達のことを忘れません。

もっともっと、この体でいろんな世界に飛びこんで、たくさんの人と出会って、楽しく笑っていられる人生にしたいと思います。

全校集会で作文を発表する怜央くん（小学5年生時）

お母さんが「成長ホルモンの注射を嫌いにならないように」と幼い頃の怜央君のために手づくりした紙芝居（ほんの一部です）

母の想い

感謝を忘れずに、経験を生かして、いつか誰かの支えに

堀田恵子（ほりたけいこ）さん（45歳）

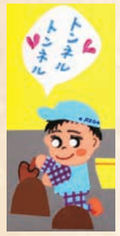
怜央は中学校に入学し、これまでと環境や人間関係が様変わりして、新しい悩みに直面するかもしれません。それでも、幼稚園から小学校に入学した時と同じように、今回もきっと自分の力で乗り越えてくれると信じています。

お友達が持ってくれたり、人の手を借りないと出来ないこともあるので、皆さんにお世話になっていることを忘れずに謙虚に生活すること。そのことは、親として事あるごとに伝えています。

また、隣町に同じ病気を持つ同学年の子どもさんがいらっしゃいます。お互い自然と通じ合うものがあるようで、仲良くしています。親同士も、発達段階ごとの悩みを共有し、情報交換や相談し合うことができるので、とても心強く感じています。

昨年は、脚を伸ばすための激痛を伴う手術と治療を経験しました。身長が8㌢伸びることで、これまでと視界が違うと喜んでいます。手術直後はあまりの痛さに、「もう手術はしない」と言っていましたが、今は、さらに身長を伸ばすために必要な手術を受けることにとても前向きです。

治療とリハビリでお世話になった療育センターでは、家族的な雰囲気の中で、お医者さんや看護師さんから多くの励ましをもらいました。そのような体験からかもしれませんが、理学療法士など医療福祉の分野の仕事に自然と興味が沸いているようです。同じような境遇にある人の支えになりたいと思っているのかもしれません。いつも前向きな怜央の将来の夢を、これからも家族で支えていきたいと思っています。



姉の想い

偏見にとらわれず、支え合うこと

堀田奈央（ほりたなお）さん（16歳）
都城西高等学校 2年生

弟には、一人ではできないことがたくさんあります。頭が大きいので、前転や鉄棒で首を痛めてしまうため、みんなと同じように遊ぶことができなかったり、高い所にある物や水道の蛇口に手が届かず周りの人の助けが必要なこともありました。特に小学校入学後、弟のまわりには、急に不自由なことが増え、本人もとてもつらく悲しかったと思います。学校から帰ると泣きながら、どうして僕はこんな体なのかと母に訴えることも多くありました。

そんな二人の姿を見ていた私は、今の自分は母や弟に何もしてあげることができずとても無力であることを実感させられました。それ以降、自分にできることを必死に考え、弟の病気やその他の障害のある子どもたちについて知り、少しでも人権を守ることができるように行動しようと思いました。

弟は、自分が重い病気を持って産まれてくることを望んだわけではないですが、今、自分の病気を受け入れ、前向きに頑張ることができているのは、両親をはじめ、学校や病院の先生方など、弟に関わる機会のあったたくさんの人達が弟を支えてくれているからだと思います。

障害のある人に対する偏見にとらわれるのではなく、相手の立場になって考え、共に生きるために支え合うことだと思います。

町の取組

町障害者基幹相談支援センターにお気軽にご相談ください

障害のある人などが住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるように、障害のある人（子ども）とそのご家族などが抱えている不安や困り事などをお聴きし、課題を解決するためのお手伝いをしています。必要に応じて町役場、児童相談所、地域の福祉施設、病院や学校などと協力しながら支援を行います。

●対象者＝

町にお住まいの障害のある人（疑いを含む）、家族や近隣の人など身体、知的、精神、発達、高次脳機能障害や難病など、障害者手帳を持っていなくても相談ができます。

●利用日時＝

月～金曜日（祝日と年末年始を除く）8時15分から17時まで

●センター利用の流れ＝

「相談したいことがあって困っている、悩んでいる」

例えば、福祉サービスを利用したい、仕事を長く続けたい、子どもの成長や将来が不安、困り事を誰に相談したらいいか分からない、近所に生活の様子が心配な人がいるなど。

「お気軽にご連絡ください」

電話、メールやセンターに来るなど、どんな方法でも構いません。センターの相談員が不在の場合もありますので、あらかじめの連絡をお願いします。

「相談員が直接お聴きします」

相談員がお会いし、心配ごとや悩みごとをお聴きします。自宅などでの相談も可能です。相談は無料で、相談内容の秘密は守ります。

※ほかにも、障害のある人が地域で安心して生活できるような仕組みづくり、権利を守ることや障害者虐待防止などの相談・支援を行っています。

●連絡先＝

町障害者基幹相談支援センター
三股町大字樺山3384番地2
町総合福祉センター「元気の杜」内
☎57-7337／ファクス57-7211
メール／kikan-soudan@zc.wakwak.com

まちの想い

障害のある人への理解を深め、思いやりをもって支え合う町に

障害のある人が住み慣れた地域で自分らしく生きるためには、私たちは障害のある人への理解を深める必要があります。町では、誰もが安心して暮らせるまちを目指し、各種事業に取り組んでいます。

平成28年4月に施行された障害者差別解消法には「合理的配慮の提供」という取り組みがあります。これは、障害のある人から助けや配慮を求められたら、自分のできる範囲で支援することです。例えば、聴覚に障害のある人には声だけで説明をせず筆談したり、視覚に障害のある人に書類を渡すときには読み上げをするといったことです。決して難しいことではありません。互いに思いやりの心を持ち、障害のある人もない人も個性を認め合い、誰もが自分らしく生きることができるまちを作りましょう。

弟の真央（まお）君も一緒に。

写真冊子「アトリエロード」発行記念写真展

―長田の日常―

形にとらわれないカタチ

写真冊子　アトリエロード

KOKOGANAGATA

本町は45年以上にわたって人口が増加していますが、東側に位置する山間部は他の過疎地域と同じく人口減少による多くの問題が表面化しています。それでも、長田地区での人の繋がりは温かく、幻想的な空間と独創的な世界観と文化を形成しています。この地区に焦点を当てて、その何気ない日常の一瞬をそのままで切り取り、写真集のような冊子にしました。今回、この写真冊子の発行を記念し、写真展を開催。皆さんに鑑賞してもらうことで、長田地区の魅力と可能性を感じる機会になればと思います。日程は次のとおりです。

■5月11日(土)～15日(水)
「アトリエロード写真展②」
場所／三股駅M★ういんぐ
時間／午前10時～午後6時

■6月1日(土)～9日(日)
「アトリエロード写真展③」
場所／町立文化会館ロビー
時間／午前10時～午後6時

■撮影／伊藤郁美

■お問い合わせ＝
企画商工課 企画政策係
☎52-1114

撮影に協力した戸郷さん夫妻

我が家の掘りごたつの撮影が夜だったので、カメラマンの伊藤さんに「泊まっていけば」と言ってしまいました(笑)。写真展をきっかけに、実際にこの地に足を運んでもらえれば、きっと長田の魅力を体感できると思います。皆さんのお越しを夫婦で歓迎します。
戸郷福實(とごうふくみ)・秀子(ひでこ)さん夫妻
(長田轟木地区)

冊子配布場所：町物産館よかもんや(写真展②の期間中)と町役場総合案内(写真展③の期間中)
※冊数に限りがあります。あらかじめご了承ください。

「スポーツ大会参加等激励金」を交付しました

「アスリートタウンみまた」のさらなる飛躍を目指して

２月～３月に「三股町スポーツ大会参加等激励金」の交付を受けた皆さんです(敬称略)。この激励金は、本町のスポーツ振興・競技力の向上を目的に、県・九州代表として大会などへ参加する場合に交付されます(ただし、国民体育大会、学校体育団体が主催・主管する大会や強化合宿・学校活動の一環として開催される大会は除きます)。

③

⑪

④

②

⑤

①**【ミニバスケットボール】**都城東ミニバス(和田幸乃)：第1回キング・クイーンカップin佐賀ミニバスケットボール大会(2月16日～17日・佐賀県)

②**【ドッジボール】**三股ファイターズ(野瀬博三〔監督〕・栗原蒼空・小田陽祈・脇黒丸奈々・中川純之介・原田磨旺・坂本葵・山本楓太・井川瑠奈・栗原陽乃・山元楓日・永峰夢空・原田康聖・坂本凛・宇都悠生・盛田悠斗)宮崎市長杯第28回春の小学生ドッジボール選手権九州大会(3月10日・宮崎市)

③**【ソフトボール】**都城ドリームガールズ(松山心奈美・崎田来愛・富岡優蘭)：第29回全九州小学生選抜男・女ソフトボール大会(3月23日～24日・鹿児島県)

④**【ソフトテニス】**スターキッズ(室井陽苗)：第18回全日本小学生ソフトテニス大会(3月29日～31日・千葉県)

⑤**【バトントワーリング】**TMバトン(花屋結莉佳)：第44回全日本バトントワーリング選手権大会(3月22日～24日・大阪府)

Culture 文化会館

みまた座15期生・本公演の様子

まちドラ！昨年の様子（三股駅）

◎問い合わせ
三股町立文化会館
〒889−1901 三股町大字樺山3404−2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

●15年続く「みまた座」

3月24日、演劇ワークショップ「みまた座」15期生・本公演『あのときはごめん』が行われました。

「みまた座」とは、本町で15年間続く、小中高生が対象の演劇講座です。演劇監督に永山智行（劇団こふく劇場）、講師を同劇団の俳優陣が務めます。これまでに241人が所属しました。

15年目の今年は、「みまた座15期生」12人にOB、OGを加え24人が出演しました。作品は、みまた座OBの下沖悠人さん（本町在住・高校2年生）の書き下ろし『あのときはごめん』。ヒーローにあこがれる少年を中心にくり広げられる、ある商店街の物語です。

みまた座の先輩も後輩も緊張はしていましたが、のびのびと舞台上で演じていました。観客は、15年目の「みまた座」を観て心温まっている雰囲気でした。

みまた座は、来年も続きます。

●まちが演劇に染まる3日間！

5月24日～26日、みまた演劇フェスティバル「まちドラ！2019」が開催されます。今年で8回目です。

この演劇のお祭りは、駅から文化会館のエリアで行われます。今年も、三股駅と中央公民館と情報交流センター「あつまい」が小劇場に生まれ変わります。

上演される物語は、公募で集まった町民3チームと県外の3劇団による短編朗読劇6作品。「まちドラ！」ツアーコンダクターの案内で、まちをぶらぶらと歩きながら各劇場で20分ほどのお芝居をお楽しみください。

また、文化会館では、三重県の劇団「第七劇場」による『赤ずきん』を上演いたします。世界で活躍する演劇をお楽しみください。

今年も、5月の終わりの3日間、三股のまちが演劇に染まります。

詳しくは、本紙裏面をご覧ください。

この本、読んでみてん！おすすめ本を紹介しています

毎週水曜日はぶどうの会のおはなし会をやっています

Library 図書館

◎問い合わせ
三股町立図書館
〒889−1901 三股町大字樺山3406−8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

●この本、読んでみてん！

図書館からおすすめ本を紹介します。

「奇跡の本屋をつくりたい・くすみ書房のオヤジが残したもの」　久住邦晴

北海道に「くすみ書房」というまちの本屋がありました。店主は久住邦晴。大型書店の出店により、客足が遠のく店内。どの書店でもやっていないような企画を打ち出し「くすみ書房」は、まちの人に本を届け続けます。本屋のオヤジのおせっかい「小学生はこれを読め」コーナーを店内につくり、また小冊子も発行し、子どもたちに読書の大切さを伝え続けました。本の存在の大きさに気づかされる一冊です。

「華蓮ちゃんさいごの家族旅行　いのちつぐ「みとりびと」シリーズ

宮城県沿岸部のある町に、華蓮ちゃんの家はありました。2011年3月11日の大地震のあと、体調を崩してしまいますが、お医者さんからは「震災によるストレスでしょう」と診断されていました。しかし実際は「脳腫瘍」で手の施しようがない状態になっていたのです。残された時間で目標を立て懸命に治療と向き合う姿をとらえたドキュメンタリー写真絵本です。生命について考えさせられるシリーズ本で全12巻あります。

●ぶどうの会おはなし会のお知らせ

図書館では、毎週水曜日（第3水曜日除く）にぶどうの会によるおはなし会を行っています。絵本を読んだり、パネルシアターやわらべうた、てあそびなどを親子で楽しめる時間です。

日程＝5月22日（水）、29日（水）
　　6月5日（土）、12日（土）
時間＝午前10時30分～11時30分

●としょかん映写会のお知らせ

としょかん映写会を5月17日（金）10時10分から11時40分に行います。上映作品は「向田邦子シリーズ　父の詫び状」です。ぜひ、ご覧ください。

■休館案内（17ページ「くらしのカレンダー」）

いきいき げんき！

～大人も一緒に「食育」～
★健康バランス食実践のために★

毎月19日は 食育の日　●問い合わせ：町健康管理センター ☎52−8481

旬の食材は　おいしい！栄養価が高い！安い！といいこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

★5月の旬の食材　青シソ、キャベツ、タケノコ、三つ葉、チンゲンサイ（材料は全て1人分です）。

◎主食　ご飯

168キロカロリー　塩分0グラム

材　料　ご飯…100グラム

◎主菜　えのきつくね

247キロカロリー　塩分1.0グラム

材　料　鶏ひき肉…60グラム、エノキ茸…1/3袋、卵…1/3個、青シソ…2枚、おろし生姜…小さじ1/4、片栗粉…小さじ1、油…小さじ1、●しょう油…小さじ1、●みりん…小さじ1/2、●砂糖…小さじ1/2、トマト…1/4個

作り方　①エノキは根本を切り落とし、1センチ長さに切る。②ボウルに鶏ひき肉、エノキ、おろし生姜、卵、片栗粉を入れてよく混ぜる。③具を2等分にして丸め、青シソで包む。④フライパンに油をしき、弱火で蓋をしながら両面焼く。⑤●の材料を混ぜ合わせ、つくねに絡める。

◎副菜　キャベツの酒蒸し

37キロカロリー　塩分0.6グラム

材　料　キャベツ…40グラム、ニンジン…10グラム、水煮タケノコ…30グラム、三つ葉…5グラム、酒…小さじ1、ポン酢…小さじ1、すりごま…小さじ1/4

作り方　①キャベツは小さめのざく切り、芯は斜め薄切り、ニンジンとタケノコは千切りにする。②鍋に入れ、酒をふりかけて蓋をして弱火でしんなりするまで加熱する。③皿に盛り、刻んだ三つ葉とごまを上に飾り、ポン酢をふりかける。

◎副菜　アサリのみそ汁

33キロカロリー　塩分1.1グラム

材　料　アサリ（殻付）…50グラム、チンゲンサイ…20グラム、水…150ミリリットル、みそ…大さじ1/2

作り方　①チンゲンサイは食べやすい大きさに切る。アサリはこすり洗いする。②水とアサリを鍋に入れて火にかけ、アサリが開いてきたらチンゲンサイを加える。③火を止めてみそをとき入れる。

◎もう一品　もちもちこいのぼり（材料は6個分）

109キロカロリー　塩分0グラム

材　料　◆だんごの粉…100グラム、◆砂糖…大さじ1、◆水…1カップ、小豆あん…100グラム、油…少量、チョコペン

作り方　①◆の材料をボウルに入れ、よく混ぜ合わせる。②ホットプレート（フライパン）を弱火で熱し、薄く油を敷き、生地をスプーンで楕円形に伸ばしながら入れる。③表面が乾いてきたら裏返し、さっと焼く。④あんを挟んで2つに折る。チョコペンで目と模様をつける。

外国語指導助手のコーナー

カルチャーショック

ジョンストン・ナイジェル

最近、「日本に来てカルチャーショックを感じたことはありますか」と生徒に聞かれたので、自分が感じたカルチャーショックについて考えてみました。最初のショックは日本に来てすぐでした。都城の盆地まつりに都城国際交流協会として参加したとき、私たち以外の観客は日本人だと気付いて、人生で始めて私はマイノリティ（少数派）なのだと感じました。二番目は、学校の清掃の時間でした。オーストラリアで、学校を掃除するのは管理人です。もう一つは給食でした。子どもたちがまるでお医者さんが着るような白衣を着て、クラスみんなの給食を準備したり配ったりすることに驚きました。このような学校での掃除や給食などを通して、子どもたちは責任感を養うことができるので、とても良い習慣だと思いました。私は子どものとき、毎日学校にチョコレートのようなお菓子とサンドイッチとリンゴが入ったお弁当を持って登校していたので、日本の子どもたちは健康にいい給食を毎日食べることができ、とてもラッキーだと思います。

vol.5 地域おこし協力隊通信

わたしたち協力隊の活動のようすをお伝えします

『そこにあるモノ』

地域おこし協力隊：笠島（かさしま）　一郎（いちろう）さん・幸代（さちよ）さん

地域を変えるには≪ワカモノ・バカモノ・ヨソモノ≫が必要と言われます。確かに新しい目線という意味では貴重かもしれません。でも、それ以上に大切なのは地域の皆さんの温かいまなざしとその地に継承される伝統と文化の重なり。地域の基盤があってこそ、この≪三つのモノ≫が初めて生きてきます。春の薫（かお）りが漂い始める3月、長田地区では≪ワカモノ≫が活躍していました。宮崎大学地域資源創成学部2年生の1カ月間のインターンシップから生まれたアイデアは、これから実現に向けて動き出します。都城商業高校フューチャーセンターとの協働でも、長田地区の宝である轟木女性加工グループとのコラボで大きく未来を切り開きます。地域の皆さんの懐の深さと温かい応援があってこその≪ワカモノ・バカモノ・ヨソモノ≫、長田地区が大きく飛躍します。

模範児童・生徒を表彰
善行児童・生徒表彰式

3月14日、町中央公民館で「町教育委員会善行児童・生徒表彰式」が行われました。学校内外で、他の模範となる児童・生徒の功績をたたえ、表彰しています。町内の各小・中学校から推薦を受けた7人と2団体に宮内浩二郎教育長が表彰状を授与。受賞者代表で隈元椿さん（宮村小6年）が謝辞を述べたあと、町小中学校長会長和田小夜子校長が「誰かのために頑張ることが、相手を喜ばせたり、自身を励ましたりすることにもつながります」と受賞者を激励しました。

受賞者代表
森結希さん
（受賞時、勝岡小6年）

「自ら進んで周囲の人へのあいさつや公園でのごみ拾いなど、中学進学後も続けていきたいです」

都城地区生コンクリート協同組合
防犯ブザーを贈呈

3月14日、都城地区生コンクリート共同組合（戸高望理事長）が子どもたちの防犯に役立ててほしいと、町・町教育委員会に防犯ブザー330個を贈呈しました。

これは、宮崎県生コンクリート共同組合連合会（木田正美会長）が、社会貢献の一環として県下一斉に行っている取り組みの一つです。贈呈された防犯ブザーは、起動スイッチを入れると大きな音が鳴り響き、周囲へ注意を促します。ブザーは町内各小学校を通じて、この春入学する児童に配布されました。下校中に不審者からの声掛け事案も発生しているため、子どもたちの防犯対策として期待されます。

長田峡の観光プラン提案
宮大インターン生発表会

3月15日、轟木集落センターで長田地区魅力化の調査研究を行っていた宮崎大学地域資源創成学部の学生2人が、報告会を行いました。報告では、外部の人が同地区を訪れる機会が少なく、魅力が知られていないと指摘。体験型観光として「長田峡でこぎボートレース」と地元住民との交流を掛け合わせた学生向けイベントを提案。参加者からは「若者の思いがけないアイデアに驚きました」「長田地区の新しい発展につながるかも」などの意見が出ました。

「イベントに後輩を連れて来たいです」
恒松歩美さん
「地域の魅力を探す取り組みを続けたいです」
税田修平さん
（宮崎大学2年）

東京で盛大に開催
三股町よかもんフェア

3月2～3日、町は、「三股町よかもんフェア」を東京都にある新宿みやざき館KONNEで開催しました。これは、まちの特産品PRと試食・販売、町・観光のPRを目的に実施。館内のイベントコーナーで、どぶろくとごま、マキシマムポップコーンの試飲や試食と販売を行いました。またモニターでドキドキみまたの放映、壁面にポスターの掲示、外にのぼりを設置し、館内外でパンフレットなどの配布を行いました。期間中は大勢の来場者で賑わいました。

来場者
新森修さん
（本町出身、千葉県在住）

「練りごまの試食をしたら、香りが良く味が濃厚だったので購入しました」

森秋生さん
社会教育功労者表彰を受賞

2月26日、森秋生さんが町長室を訪れ、木佐貫町長に県知事が表彰する社会教育功労者表彰の受賞を報告しました。森さんは、15年以上にわたり町女性団体連絡協議会の会長や副会長を務め、町内の女性団体の連携強化に尽力され、会員の模範となりました。

他にも、まちのさまざまな審議会や協議会の委員に就任し、地域の女性リーダーとして男女共同参画の視点を生かしたまちづくりに協力。こうした功績が認められ、このたびの受賞となりました。

森秋生さん
（餅原在住）

「継続してきたことが評価されたのも皆さんの支えがあればこそ。これからもまちの発展に関われればと思います」

町の安全のため決意新たに
消防団辞令交付式

精積章表彰の伝達を受ける
轟木第5部長

力強く宣誓した新原機動本部長

退団辞令を受ける
永吉前機動本部長（26年間勤務）

9人の新入団員

4月13日、町消防団（里岡広志団長・160人）の平成31年度辞令交付式が、町多目的スポーツセンター（旧勤労者体育センター）で行われました。式では、里岡団長から、新部長2人、新副部長3人、新入団員8人、新ラッパ隊員1人に辞令を交付しました。

その後、辞令を受けた団員を代表して新原正人機動本部長が「忠実に消防の義務を遂行することを誓います」と力強く宣誓。新団員たちは緊張した面持ちで消防団の使命を強く感じている様子でした。

引き続き、3月31日付で退団した永吉由貴夫機動本部長以下5人の団員の家族に、木佐貫町長から退職慰労金が手渡されました。また、日本消防協会から轟木利郎第5部長に対し「精績章」の表彰伝達やラッパ隊の演奏も行われ、式は終始厳粛な雰囲気に包まれていました。

辞令内容は次のとおりです（敬称略）。

【新部長】《機動本部》新原正人《第7部》木佐貫雄一

【新副部長】《機動本部》木場康彰《第6部》野崎辰夫《第7部》南崎正一

【新入団員】《機動本部》川畑一希、福永健斗《第1部》水元大樹、渡邊新之助《第6部》花牟礼崇、南谷知仁、園田裕樹《ラッパ隊》加藤浩太郎

青年海外協力隊
町出身の教師が参加

3月22日に、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として南アメリカのボリビア共和国に派遣される本町出身の寶樂大夢さんが、町長を表敬訪問しました。「発展途上国の子どもたちのために、そして自分自身も経験を積んでもっと成長したい」と、昨年志願し、見事合格。長野県で約70日間の派遣前研修を行い、4月9日に南アメリカのボリビア共和国に向けて出発しました。

現地では、コチャバンバ県ティキパヤ市にある子どもの町学園（児童養護施設）に勤務しながら、子ども達へ、歌、音楽、絵画や図工などの芸術活動やスポーツ活動を2年間行う予定です。

新年度の決意新たに
町スポーツ少年団結団式

4月10日、町スポーツ少年団（蓬原正三本部長）は、「平成31年度三股町スポーツ少年団結団式」を町武道体育館で行いました。これは、新年度の決意表明を行い、少年団活動の意義を深めるために毎年開催される行事で、町内18団体の団員約315人が参加。団員を代表して山下響輝さんが誓いの言葉を宣言しました。最後に、馬渡大我さんの先導でスポーツ少年団綱領を全員で朗唱すると、団員たちは今年の活躍を誓い、目を輝かせていました。

樺山野球キャプテン
山下響輝さん
（三股小6年）

「指導者や保護者などへの感謝を忘れず、一球一球を大切に一戦必勝で頑張っていきたいです」

全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達試験を実施します

国が実施する全国瞬時警報システム（Jアラート）の全国一斉情報伝達訓練（第1回）に合わせて、本町でも情報伝達試験を実施します。

町内各所に設置している防災行政用無線のスピーカーから、次の日程で音声が一斉に流れます。ご理解とご協力をお願いします。

■日時＝5月15日（水）午前11時ごろ
■試験方法＝防災行政無線（広報塔）を使用します。
■放送内容＝コールサイン（1回）⇒「これは、Jアラートのテストです」（3回鳴らします）⇒下りチャイム（1回）

※「Jアラート」は、国が人工衛星を使い、町の防災行政無線を直接起動させて、緊急事態の情報をお知らせする全国瞬時警報システムです。災害発生や気象状況によっては、情報伝達試験を中止する場合があります。中止する場合は、防災行政用無線でお知らせします。

■お問い合わせ＝
総務課 危機管理係
2階　②番窓口
☎52－1110（直通）

平成31年(令和元年)の工業統計調査を実施します

工業統計調査は、国の工業の実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。調査時点は平成31年（令和元年）6月1日です。対象の事業所に調査員が伺いますので、調査票へのご回答をお願いします。

■問い合わせ＝
企画商工課　企画政策係
☎52－1114

6月2日～8日(土)は「危険物安全週間」です

消防庁では、危険物を取り扱う事業所での自主保安体制を確立するため、6月2日（日）から8日（土）までを「危険物安全週間」とし、危険物の保安に対する意識の高揚および啓発を全国的に推進しています。

これを機に、事業所は、自主保安体制を確立していただき、町民の皆さんも、セルフ給油所などで給油するときは注意事項をよく読んで、事故防止に努めていただきますようお願いします。

【平成31年度推進標語】

『無事故への 構え一分の 隙も無く』

■お問い合わせ＝
都城市消防局　予防課
☎22－8884

人権擁護委員の日」に特設相談所を開設します

人権擁護委員はあなたのまちの相談パートナーです

全国人権擁護委員連合会では、人権への理解を深めるため、人権擁護委員法の施行日である6月1日を「人権擁護委員の日」と定めています。これに伴い、町では人権に関する特設相談所を開設します。

いじめ、虐待などの「人権相談」だけでなく、家族関係（夫婦・親子・離婚・扶養・相続）・近隣関係、金銭貸借、借地借家、登記などの問題でお困りの人は、人権擁護委員または宮崎地方法務局都城支局（☎22－0490）へご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

【特設相談所】

■日時＝5月30日（木）午前10時～午後3時
■場所＝JR三股駅　多目的ホール
◎町内の人権擁護委員＝
大隣雅春さん、今村理絵さん、馬場真吾さん、薬畑実余子さん、竹之下洋子さん、黒木正弘さん

本町で活動する人権擁護委員は、次の6人です。人権擁護委員は、町長が推薦し、法務大臣から委嘱されています。

■お問い合わせ＝
総務課　行政係
☎52－1112

5月は自動車税を納める月です

自動車税は、4月1日現在で宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者または使用者に課税されます。

自動車をお持ちの人は、5月31日（金）までに自動車税を納めてください。

納付は、金融機関、県税・総務事務所、コンビニエンスストアのほか、インターネット環境があればクレジットカードを利用して納めることもできます。また、平成30年度よりアプリを使用したスマートフォンでの納付も可能になりました（詳しくは納税通知書の裏面をご覧ください）。

なお、障害がある人のために使用する自動車については、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請すれば、自動車税が減免される場合がありますので、早めにご相談ください。

■お問い合わせ＝
都城県税・総務事務所
納付に関すること　☎23－4516
減免に関すること　☎23－4517

特色ある地域づくりを目指す団体に補助金を交付します

町民と協力して地域を活性化する「自立と協働で創る元気なまち三股」を目指して、特色のある地域づくりを目指す団体に補助金を交付します。たくさんの応募をお待ちしています。

■補助団体＝「みまたんえき」多目的ホールや「みまたんえき」周辺地域、またはその他の地域で活動を行う団体（町全体が活動範囲でも可）。ただし、町の他事業の補助を受けている団体は申請できません。また、他に補助金などの制度がある事業は申請できません。
■補助期間＝原則1年間（事業年度の3月31日まで）となります。ただし、必要と認められる場合は、最長3年まで延長できます。
■補助金額＝事業内容を審査会で審査して決定します。ただし、限度額は20万円。また、「みまたんえき」多目的ホールを活用する事業は2万円となります。継続が認められた事業は、次年度以降の補助額は減額されます。
■募集期間＝5月23日（木）まで
※補助金を受けるためには、審査会で代表者に事業の内容を説明していただき、認定を受ける必要があります。また、事業の採択・補助金額の決定は、予算の範囲内で審査会で決定しますので、あらかじめご了承ください。
■お問い合わせ＝
企画商工課 企画政策係
☎52－1114

宮崎いのちの電話」電話相談員第2期生募集開始

いのちの電話は、24時間365日活動するボランティアの電話相談機関です。1971年に東京で活動が開始されて以降、現在では全国各地に50を越えるセンターと7,000人余りのボランティア相談員が活動しています。

九州各県も約40年前から活動していて、センターがない県は全国でも宮崎県を入れて3県のみでした。そのため、県内の人からのいのちの電話への相談は他県のセンターが対応するという状況でした。

変化の激しい現代社会で、県内に住む人の中にもさまざまな悩みや不安を抱えながら誰にも相談できずに苦しんでいる人が大勢います。いのちの電話では、電話を通して「親身になって聴いてくれる聴き手」になり、一人でも多くの人が生きる喜びを見出せる手助けをすることを目的として活動しています。

相談員になるための経験や資格は問いません。充実した研修制度がありますので、未経験の人でも安心して参加できます。

■応募資格=20歳以上で、電話相談を担当できる心身の健康な人。
■申込方法=まずはお気軽に事務局へお電話ください。その後、申込書関係を送付します。
■募集期間=12月31日（火）まで
■お問い合わせ=
宮崎いのちの電話事務局
（月～金　午前9時～午後5時）
☎0985－33－9557
ファクス0985－33－9558

介護用品支給(助成)事業について

重度の要介護高齢者を介護している家族を対象に、介護用品（紙おむつなど）を購入した費用の一部を助成します。

助成対象者は、町内に住所がある町民税非課税世帯の人で、要介護認定4、5と認定されている人を在宅で介護している家族です。その人に対し、月ごとに1回6,000円（年額72,000円）のクーポン券を支給します。

■介護用品＝
①紙おむつ
②尿取りパット
③使い捨て手袋
④清拭剤
⑤ドライシャンプー
⑥おむつカバー
⑦防水シーツ
⑧おしりふきなど

※クーポン券の支給を希望する場合は、事前に申請が必要です。

■お問い合わせ＝
高齢者支援課　介護高齢者係
☎52－9062

寝たきり老人等介護手当について

寝たきりの老人、認知症の介護者に対し介護手当てを支給します。

助成対象者は、町内に居住している寝たきり老人等（要介護認定4、5と認定されている人）と同居する家族で、6カ月以上にわたって日常生活を営むために介護なしでは困難な人を介護する人に対し、月額15、000円を支給します。

■お問い合わせ＝
高齢者支援課　介護高齢者係
☎52－9062

愛のご寄付

■寄付者一覧
平成31年3月1日から3月31日まで
社会福祉法人　三股町社会福祉協議会

●忌明寄付

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
永井ミツ子	夫	廣男	85	東植木	3万円
我部和代	夫	昭夫	76	今市	3万円
桑畑新一郎	母	トシ子	98	山王原	3万円
森山早織	夫	豊	41	中原	2万円
森　廣	母	サツ	95	下新	2万円
久保順一	母	スミエ	95	樋田	5万円
吉川洋子	夫	眞矢	76	西植木	2万円
米満みづえ	夫	政征	71	餅原	3万円
崎田アサ子	夫	幸忠	78	寺柱	3万円
野瀬幸子	子	幸一	52	新馬場	3万円
和田幹雄	母	ミキ	105	谷	5万円

●一般寄付……　該当なし

Children 子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター　☎52－8481

●赤ちゃん健診

■期日＝６月６日（木）
■受付＝午後１時～１時30分
■対象者＝
・健診＝平成30年5月、11月、平成31年3月生まれ
■準備するもの＝母子健康手帳（おっぱい相談希望者はタオル３枚程度をお持ちください）
※栄養相談やおっぱい相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●１歳６カ月児健診

■期日＝５月23日（木）
■受付＝午後1時～ 1時30分
■対象者＝平成29年9月1日～平成29年10月31日生まれ
■準備するもの＝母子健康手帳、質問票
※当日は歯科と内科の診察があります。また心理相談、歯科相談、栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●２歳６カ月児健診

■期日＝５月16日（木）
■受付＝午後1時～ 1時30分
■対象者＝平成28年10月1日～平成28年11月30日生まれ
■準備するもの＝母子健康手帳
※当日は歯科の診察を行います。ことばの相談、栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター　☎52－8101

●子育て支援センターに遊びに来ませんか？

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」にあります。利用できるのは、未就学の子どもと保護者です。（保護者同伴が原則）。月～金曜の午前９時から正午までと午後１時から３時までセンターを解放しています。また開放日に合わせて、毎月、楽しい行事や教室を行っています。子どもと遊べる場所を探している、お友達を作りたいお母さんは、ぜひ親子で遊びに来てください。詳しくは、町社会福祉協議会公式サイトでもお知らせしています。

●英語であそぼう

親子で外国語指導助手の先生と一緒に英語に慣れ親しみながら楽しい時間を過ごしましょう。

■期日＝毎週水曜日
■時間＝午後１時30分～ 2時30分
■講師＝ライト・デレック先生、リプリー・カラリー先生

●友達つくろう！一緒にあそぼう！

子育て中のママたちのサークル「いもん子クラブ」と、手遊びや製作を通して触れ合いましょう。

■期日＝5月16日（木）
■時間＝午前10時30分～ 11時

●ふわふわ布絵本

ボランティアグループ「ふわふわ布絵本の会」の手作りの作品を使ったおはなし会です。

■期日＝5月21日（火）
■時間＝午前10時45分～ 11時15分

●おはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

■期日＝6月6日（木）
■時間＝午前10時30分～ 11時

●救急法講習会

乳幼児に対する心肺蘇生法とＡＥＤの使用法について実技を交えて学びます。お子さんと一緒にご参加ください。

■期日＝6月11日（火）
■時間＝午前10時30分～午前11時30分

●ウルトラマン教室

子育ての悩みや発達の不安があれば、気軽に話してみませんか。「小さな集団遊び」と「ひかり園の先生を交えてのお母さんの座談会」を行います。事前申し込みは不要です。

■期日＝6月13日（木）
■時間＝午前10時～ 11時30分
■講師＝ひかり園の先生
■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室と子育て支援センター

ファミリー・サポート・センターたんぽぽからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぽぽ　☎51－5688

当センターは、ご近所で助け合う子育てを組織化したものです。**“依頼者は信頼・安心して預け、提供者は大切にかわいがって預かってくれる”**そんな、お互いにとって優しさや喜びが響き合うことを大切にしながら活動しています。

・子育てを手助けしてほしい人 → おねがい（依頼）会員
・子育てを援助したい人 → まかせて（提供）会員

育児を頑張り過ぎていませんか？地域の人に甘えてみませんか？一人で悩まず、まずは気軽に相談してください。

急な用事に備えて、念のため登録している人もたくさんいます。

＜現在行っている援助活動＞
・用事やリフレッシュをしたいときの預かり
・習い事への送迎
・幼稚園、保育園、児童館などへの送迎など

＜会員数＞

おねがい会員（依頼）	304人
まかせて会員（提供）	61人
どっちも会員（依頼・提供）	46人
合　計	411人

●利用料金（町が１人目のみ１時間200円を助成）

利用時間	１時間当たりの利用料
月～金曜（祝日を除く）午前７時～午後７時	子ども１人目のみ……400円 兄弟利用２人目から……300円
月～金曜の早朝、夜間と土曜・日曜・祝日	子ども１人目のみ……600円 兄弟利用２人目から……400円

※助成後の料金を表記しています。

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター　☎52－8481

●リズムウォーキング

■期日＝５月20日(月)
■時間＝午前10時～ 11時
■場所＝町健康管理センター
※音楽に合わせて、ストレッチや歩く動作を中心に、楽しく体を動かします。動きやすい服装で、室内履きを持ってきてもらえれば、登録後すぐに参加できます。

●人間ドックについて

30歳～ 70歳までの５歳ごとの節目の人を対象に、人間ドック料金の一部助成を行ないます。受診希望者は、受診券の交付をしますので、受診券交付期間に町健康管理センターへお越しください。

※ただし、職場などでドックを受ける機会がない人が対象です。（限定150人）。定員になり次第、締め切りますので、ご了承ください。

■受診券交付日時＝５月24日（金）～５月31日（金）（土曜・日曜を除く）時間：午前９時～正午
※電話での受付はできません。
■準備するもの＝印かん、健康保険証
※代理人が申請する場合は、代理人の身分証明ができるものが必要です。
■人間ドック実施期間＝6月～令和２年3月末まで
■料金＝個人負担7,800円（町が３万円分を助成します）
※人間ドック検査項目以外の検査や精密検査の費用は、個人負担となります。
■検査項目＝
・診察（胸部・腹部聴診）
・身体計測（身長、体重、標準体重、BMI、腹囲）
・循環器検査（血圧、安静時心電図）
・消化器検査（胃カメラ、便潜血２日法）
・胸部ＣＴ検査
・腹部超音波検査
・採血（貧血、電解質、脂質、肝機能、膵機能、腎機能、糖尿病、血液型）
・尿検査
■実施医療機関＝受診券交付時に、医療機関一覧をお渡しします。
※受診券を受け取ってから、個人で医療機関に電話をかけて予約をしてください。

Advanced age 高齢者（介護保険）

地域包括支援センターからのお知らせ

●三股町地域包括支援センター　☎52－8634

●高齢者の訪問活動を実施しています！

町地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた地域で、いきいきと安心して、自立した暮らしが続けられるように支援します。そのために、自宅に訪問して日ごろの暮らしぶりや、体調のこと、困りごとなどを聴いています。

同センターの職員が訪問したときには、お気軽に何でもご相談ください。

【注意とお願い】

町地域包括支援センターでは、訪問するときは必ず同センターの職員であることを名乗り、守秘義務を厳守します。

●足もと元気教室

■日程＝5月15日～ 6月14日までの分

地区名	時　間	場　所	期　日
１地区	午前9時30分～11時	第１地区分館	５月17日（金）
			５月31日（金）
			６月７日（金）
２地区	午後1時30分～3時	２地区交流プラザ	５月23日（木）
			６月６日（木）
３地区	午後1時30分～3時	第３地区分館	６月13日（木）
４地区	午前9時30分～11時	第４地区分館	５月15日（水）
５地区	午後1時30分～3時	轟木集落館	５月16日（木）
蓼池	午前9時30分～11時	蓼池児童館	５月16日（木）
			５月23日（木）
			６月６日（木）
餅原	午前9時30分～11時	餅原研修館	５月20日（月）
三原	午後1時30分～3時	三原地区コミュニティセンター	５月15日（水）
下新	午前9時30分～11時	第７地区分館	６月14日（金）
今市	午前9時30分～11時	今市児童館	６月３日（月）
中原	午前9時30分～11時	中原コミュニティセンター	５月22日（水）
			６月12日（水）
花見原	午前9時30分～11時	花見原コミュニティセンター	６月５日（水）
８地区	午前9時30分～11時	８地区分館	５月24日（金）
９地区	午後1時30分～3時	９地区分館	５月22日（水）
			６月12日（水）

■準備するもの＝体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物
※5月1日～ 14日の日程は、『広報みまた』先月号をご参照ください。

交通事故はもうたくさん……

贖（あがな）いの日々

（全2回）

「罪と罰」①

22歳　K・T

当時の私は、ただ毎日を楽しく過ごしたいという気持ちで日々を過ごしていましたが、このような事になるとは思いもしませんでした。

事件の日は、毎週のイベント事のように定期的に友人達と集まり、夕食をする約束がありました。私は仕事を終えた友人達を迎えに行き、そして友人達とともに行きつけの居酒屋に行きました。私はお酒が強くないため、普段はあまり飲みませんが、当時は無職で気ままな生活を送っていたことや、楽しさを追求していたので、車を運転することに伴う責任を考えるよりも自分の欲に負け、お酒を飲んでしまいました。

翌日は休日だったこともあり、夜遅くまでお酒を飲み続けていました。しかし、次の日には台風が上陸するとの天気予報があり、次第に雨や風が強くなってきたため、深夜の午前2時30分ごろに解散しました。その時、私はほど良く酔っていましたが、飲酒運転や交通ルールを軽く考え、そのまま帰宅しようと車を運転しました。今にして思うと、その時の天候は、事件が起こる前の予兆だったのだと思います。

そして、いつも通っている4車線の大きな直進道路を走行している際、スマートフォンが光っていたため、つい脇見をしてしまいました。そして、再び前を見たところ、対向車線の方から横断している被害者の方を発見しましたが、ブレーキをかけようにも間に合わず、被害者の方と接触してしまいました。

私は、まさか夜中のこの道に人がいるはずないと思いましたが、車のフロントガラスは割れていたので現実だと悟りました。しかし、周囲には走行している車も人もいなかったため、このまま逃げてしまおうと思い、その場から逃げてしまいました。

※ 贖いとは、罪を償うという意味。

ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの懺悔（ざんげ）の記録です。

一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。

このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。

〔(一財)東京交通安全協会提供〕

交通事故（人身）発生ワースト順位 ◎県内第14位／平成31年2月28日現在（全26市町村中）※ワースト…悪い方からの順位

税

● 税務財政課からのお知らせ

5月31日（金）の納期限までに納付しましょう

●軽自動車税

口座振替日は5月27日（月）です。また、再振替日は6月10日（月）に行います。振替日の前日までに預貯金口座の残高確認をお願いします。口座の解約などで振替ができなかった場合は、「口座振替不能用の納付書」を送付します。納付書に記載されている納付場所で早めに納めてください。

町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替をご利用ください

◆申し込み手続き

・口座振替依頼書は町役場税務財政課のほか、町指定金融機関（都城農業協同組合、宮崎銀行など）や郵便局にあります。
・金融機関などに「預金通帳」「口座届け出印」をお持ちになり、口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、申し込んでください。

◆金融機関など（各支店・各支所）

都城農業協同組合、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、都城信用金庫、鹿児島銀行、郵便局、九州労働金庫

◆口座振替ができる町税

町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

◆口座振替ができる預貯金の種類

普通預金、当座預金、納税準備預金、通常郵便貯金

◆口座振替の開始月

ご依頼日の翌月または翌々月からの引き落としになります。

◆振替日

毎期25日（金融機関が休みの場合、翌営業日になります）

◆注意事項

毎期25日の翌月10日（金融機関が休みの場合、翌営業日になります）に再振替を行っています。再振替でも引き落としできなかった場合は、町役場窓口で納付していただくことになります。

■問い合わせ＝納税管理係　☎52－9635

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を！　・この社会 あなたの税が生きている　・たばこは町内で買いましょう

◎ 今月の表紙

『新緑と清流の共演』

長田峡

花と緑と水のまちのシンボルの一つ長田峡。鰐塚山から流れ出る沖水川上流の大八重地区「乱れ淵」から梶山地区「矢ケ淵」までの約10㌔続く渓谷です。清流にはヤマメ、ウグイ等が泳ぎ、両岸は深い木々に覆われ、清涼感あふれる景観が楽しめます。春には山桜が美しく、秋には紅葉も満喫できます。水の安全を確保した上で、手こぎボートや水遊びなどの体験型観光に活用できないか、今、模索が始まっています。

みまた くらしのカレンダー

令和元年5月5日（日）～6月15日（土）

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください（夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで）。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎5月の予定

5	日	◎たけしたこども医院(小)	☎51-0005(三股町)
		◎伊達クリニック(内・循)	☎36-7088(牟田町)
		◎大岐医院(内・胃)	☎57-2025(山之口町)
		◎吉見クリニック(外・整・内)	☎58-5633(高城町)
		◎橘病院(整)	☎23-7236(中　町)
		◎丸田病院(産・婦)	☎23-7060(八幡町)
		◎藤元上町病院(内)	☎23-4000(上　町)
		・図書館休館日	
6	月	◎沖水こどもクリニック(小)	☎27-5656(太郎坊町)
		◎有川呼吸器内科医院(呼・内)	☎24-6677(上川東)
		◎園田光正内科医院(内)	☎38-5115(太郎坊町)
		◎福島外科胃腸科医院(外・胃・整)	☎38-1633(都北町)
		◎どいクリニック(外・胃・内)	☎22-1825(上東町)
		◎小山田眼科医院(眼)	☎22-0710(松元町)
		◎宮永病院(内・胃・外)	☎22-2015(松元町)
		・可燃物	・図書館休館日
7	火	・可燃物	
8	水		
9	木	・白色トレイ・ペットボトル	
10	金	・可燃物	
11	土		
12	日	◎有馬医院(内・小)	☎23-2610(上長飯町)
		◎柏村内科(内)	☎22-2616(上　町)
		◎もりやま脳神経外科(脳)	☎21-6888(久保原町)
		◎仮屋外科胃腸科医院(外・胃・内・肛)	☎25-7712(志比田町)
		◎よしかわクリニック(麻・整・内)	☎23-9384(前田町)
		◎たき心療内科クリニック(心内・精・神内)	☎46-9191(若葉町)
13	月	・可燃物	・図書館休館日
14	火	・可燃物	
15	水		・図書館休館日
16	木	・缶・瓶	
17	金	・可燃物	
18	土		
19	日	◎柳田病院(小・内)	☎22-4862(東　町)
		◎野辺医院(内・胃)	☎22-0153(上　町)
		◎戸嶋病院(内)	☎22-1437(都元町)
		◎一心外科医院(外・胃・肛門・内)	☎52-7788(三股町)
		◎いき形成外科ひふ科クリニック(形・皮)	☎45-0020(年見町)
		◎西元眼科医院(眼)	☎25-8888(中原町)
20	月	・可燃物	・図書館休館日
21	火	・可燃物	
22	水		
23	木	・不燃物	
24	金	・可燃物	
25	土		
26	日	◎原田医院(内・小・外)	☎26-3330(都元町)
		◎ベテスダクリニック(内)	☎22-1700(年見町)
		◎しげひらクリニック(内)	☎27-5555(神之山町)
		◎もりやま脳神経外科(脳)	☎21-6888(久保原町)
		◎小牧病院(整)	☎24-1212(立野町)
		◎中山産婦人科医院(産・婦)	☎23-8815(前田町)
27	月	・可燃物	・図書館休館日
28	火	・可燃物	
29	水		
30	木		
31	金	・可燃物	

◎6月の予定

1	土		
2	日	◎山内小児科医院(小)	☎22-0048(上　町)
		◎三嶋内科(内)	☎24-7171(鷹　尾)
		◎宇宿医院(内・胃・消)	☎25-9031(栄　町)
		◎柳田病院(脳・外)	☎22-4862(東　町)
		◎きたむら皮膚科クリニック(皮・アレ)	☎38-7300(吉尾町)
		◎ふたみ眼科(眼)	☎38-5532(都北町)
3	月	・可燃物	・図書館休館日
4	火	・可燃物	
5	水		
6	木		
7	金	・可燃物	
8	土		
9	日	◎はしぐち小児科(小)	☎24-5500(都原町)
		◎村上循環器内科クリニック(循・内)	☎25-2700(宮丸町)
		◎長倉医院(内)	☎52-2109(三股町)
		◎はまだクリニック(外・胃・肛)	☎45-2266(祝吉町)
		◎ならはら皮膚科医院(皮)	☎22-1455(志比田町)
		◎吹上耳鼻咽喉科医院(耳鼻)	☎21-4133(鷹　尾)
10	月	・可燃物	・図書館休館日
11	火	・可燃物	
12	水		
13	木	・白色トレイ・ペットボトル	
14	金	・可燃物	
15	土		

わが家の一番星

福永趙琉（ふくながたける）くん

◎平成29年5月11日生まれ（2歳）
◎福永洋介さん・るり子さんの三男

いつも元気いっぱいのたけるくん。たくさん食べてお兄ちゃんたちのように大きくなってください。

福田朝陽（ふくだあさひ）ちゃん

◎平成29年10月10日生まれ（1歳）
◎福田和紀さん・涼子さんの長女

よく笑い、よく食べ、よく泣き、大忙しの朝陽ちゃん。可愛い笑顔に、家族みんなメロメロです♡幸せな毎日をありがとね!!

わが家の一番星

三股文芸 243 ［短歌］

◆三股短歌会

尺八の「春の海」流れのどかにもサロンえがおは瀬戸内の海

小牧照子

箏曲（そうきょく）「春の海」は宮城道雄が瀬戸内海をうたったものだと言われていますが、先般、元山王原児童館でこの曲を聞き、サロン全体に瀬戸内の海が広がっていく思いでのどかな時が流れました。

サラサラと小川のせせらぎ散歩道ウグイスの声生きている私

永橋時子

近くの農道を散歩するのを日課にしています。人様のおかげで生きている私。霧島山を仰ぎつつ歩けることがありがたく、感謝の日々です。

◎町の生い立ち

いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれています。江戸時代は鹿児島藩に属し、明治初年、五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸（みしまみちつね）は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

◎町　章／町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
◎町の花／サツキ
◎町の鳥／ホオジロ
◎町の木／イチョウ

三股町の人口　平成31年4月1日現在

- 男／11,773人・女／13,619人・合計／25,392人（前月比－78人）
- 世帯数／10,268戸（＋12戸）・出生／12人・死亡／31人
- 転入／184人・転出／243人

No.585 2019.

発行・編集／三股町 総務課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111(代表) FAX0986-52-4944
町公式URL …… http://www.town.mimata.miyazaki.jp/
町FacebookURL…https://www.facebook.com/mimatatown

◎わが家の一番星

町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳

町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあります。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。
（町公式サイトアドレス…http://www.town.mimata.lg.jp/）

■問い合わせ　総務課　秘書広報係　☎52-1113（直通）

■茶じょけ

新元号に続いて、新紙幣の発表がありました。5年後の令和6年に20年ぶりに刷新されるとの報道で、皆さんご存知のように新一万円札は「渋沢栄一」さん。私は、お名前を聞いたことはあったのですが、どんな立派な人なのか恥ずかしながら不勉強でよく知りませんでした。調べてみると日本実業界の父として、およそ470社もの会社設立を成功させた偉人とのこと。エムメイトで紹介した木下東次郎さんは、以前から渋沢さんの言葉に感銘を受けて、生きる指針にしていました。その一つが、「自分磨き」で精神も知恵も身体も、全てが向上するように挫折せずに鍛錬を続けること。取材でのやりとりからも、それが伝わってきました。▽表紙は、新緑が美しい長田峡です。大学生が提案してくれた観光プラン「長田峡手こぎボートレース」。このイベントが実現できたなら、このような風景が、目の前に広がるのではないかと期待してしまいます。新時代にふさわしい新しい可能性を秘めている三股の大切な観光資源です。〈セ〉

クローズアップ
まちを支える人たち 121

創作と演奏で地域を喜ばせたい

上米在住 木下東次郎（61）さん

「覚悟」をもって、何事にもひたむきに

「自分にしか作れないものをゼロから完成させることが楽しい」と陶芸の魅力を語る東次郎さん。18年程前、航空自衛隊に在職中、単身赴任先で出会った陶芸クラブで、ろくろを回したのがきっかけだ。一つのことに熱中すると突き詰めるタイプで、マグカップや急須だけでなく、装飾を凝らした大きな壺まで、あらゆる作品を作る。「皆さんに喜んでもらえると、次の創作意欲が湧いてくるよ」。夏に主催する陶芸教室には、地域の子どもたちが大勢集まってくる。その行動はとどまることなく、津軽三味線の演奏も始めた。「いつかはふるさとまつりの舞台で、皆さんを感動させることが目標」と笑う。好きな言葉は「覚悟をもって生きる」。それは悔いのない生き方をしたいという事だ。時代は「平成」から「令和」に変わっても、彼の行動力は変わらないだろう。

三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー
んじゃ様だより 第79回

癒しのメダカ

大脇辰美さん（樺山）が出品しているメダカの紹介です。最近なかなか自然には見ることが少なくなった、メダカですが世界には現在450種類ほどがおり、色や形もさまざまです。大脇さんは、定年後の楽しみとして始めたメダカの飼育ですが、今では10種類以上を育てるようになりました。よかもんやでは店内入り口付近で展示販売しているため、訪れた子どもたちがその場から離れず食い入るように眺めています。子どもたちだけかと思いきや、男女問わず幅広い年齢層の人が足を止め、その綺麗に泳ぐ姿に魅せられています。種類によって名前もさまざまで『幹之（ミユキ）・楊貴妃（ヨウキヒ）・オロチ』などと変わった名前がついています。「一度買ってみたら癒されてしまい、増やしたくなる」と再度購入を希望する人が多く、品切れになるほどです。生産者の大脇さんも、飼育を楽しみながら癒されてほしいと言われていました。よかもんやスタッフもついつい立ち止まり眺めてしまう、癒し効果抜群のメダカたちです。

メダカ 各種500円～／生産者 大脇辰美

みまたん駅前よかもん朝市

■期日＝5月26日（日）午前8時～10時30分ごろまで

三股町物産館 よかもんや
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山4421番地22（JR三股駅隣）
☎0986（52）3131
営業時間／午前9時30分～午後6時30分
定休日／毎月第3木曜

http://mimatan.com